

自動車点検整備推進運動

あなたと社会の未来が変わる！

点検整備の大重要なコト



安全と環境保全には、点検・整備が必要です



「自動車点検整備推進運動」に関する情報や各種チラシのデザイン等はこちら

※各地域の取組については、最寄りの運輸局にお問い合わせください

<https://www.mlit.go.jp/jidoshajidosha/tenkenseibi/tenken/t3/t3-1/>



▶自動車の点検・整備のことが詳しくわかります
www.tenken-seibi.com



▶クルマの愛情点検チェックガイド
www.tenken-seibi.com/m/s/index.html

■推進：国土交通省 自動車点検整備推進協議会 ■後援：内閣府 警察庁 環境省 ■協力：独立行政法人自動車技術総合機構 軽自動車検査協会 独立行政法人自動車事故対策機構

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会 一般社団法人 全国自家用自動車協会
一般社団法人 日本自動車工業会 公益社団法人 日本バス協会
一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 公益社団法人 全日本トラック協会
一般社団法人 全国軽自動車協会連合会 一般社団法人 全国ハイヤー・タクシー連合会
一般社団法人 日本中古自動車販売協会連合会 一般社団法人 全国レンタカー協会
日本自動車輸入組合 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会
一般社団法人 日本自動車連盟（原不同） 全国石油商業組合連合会
一般財團法人 自動車検査登録情報協会 公益財團法人 日本自動車教育振興財團
全国自動車電装品整備商工組合連合会 一般社団法人 日本損害保険協会
全国共済農業協同組合連合会 一般社団法人 自動車用品小売業協会
全国労働者共済生活協同組合連合会 全国ディーゼルポンプ振興会連合会
一般社団法人 日本自動車部品卸商協同組合 全日本自動車部品卸商協同組合
全国タイヤ商工組合連合会 全国自動車部品販売店連合会
一般社団法人 日本自動車部品協会 全国オートバイ協同組合連合会

安全確保と環境保全はクルマの点検・整備から。

日常点検や定期点検はクルマのトラブルを防ぐだけではなく、地球温暖化の原因であるCO₂の削減にもつながります。特に、長くご使用のクルマには、細やかな点検が欠かせません。日頃からクルマの健康管理を心掛けましょう。

日常点検

日頃、自動車を使用している中で、走行距離や運行状態などから判断し、適切な時期に点検を行うことが必要です。チェックしてみましょう。

定期点検

定期点検は、安全確保・環境保護の観点から、自家用乗用車については、1年ごとに実施しなければなりません。

車検（自動車の検査）は、安全・環境面で国が定める基準に適合しているかどうかを一定の期間ごとに確認するものであり、次の検査までの安全性等を保証するものではありません。したがって、使用者は日常点検整備や定期点検整備を確実に実施するとともに、使用に応じた適切な保守管理を行う必要があります。

月日が経つと？（自家用乗用車）

車の品質（安全性・環境性）

定期的な点検整備が車の寿命をのばします。

12か月

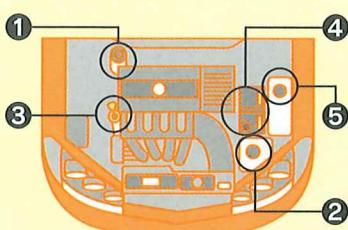
24か月

36か月

マイカーを点検しよう！日常点検 15項目チェックシート

判定 ○ or ×

日常点検 #01



①ブレーキ液の量

リザーバー・タンク内の液量が規定の範囲（上限ラインと下限ラインとの間）にあるかを点検します。

②冷却水の量

リザーバー・タンク内の液量が規定の範囲（上限ラインと下限ラインとの間）にあるかを点検します。

③エンジン・オイルの量

エンジンに付いているオイル・レベルゲージを抜き取り、付着しているオイルを拭き取ってからゲージをいっぱいに差し込み、再度抜き取った際にオイルの量がオイル・レベルゲージにより示された範囲内にあるかを点検します。

④バッテリ液の量

バッテリ液の量が規定の範囲（上限ラインと下限ラインとの間）にあるかを、車両を揺らすなどして点検します。

⑤ウインド・ウォッシャ液の量

ウインド・ウォッシャ液の量が適当かを点検します。

エンジルーム 5項目

⑥ランプ類の点灯・点滅

エンジン・スイッチを入れ、ランプ類の点灯・点滅具合が不良でないか、レンズなどに汚れや損傷がないかを点検します。

⑦タイヤの亀裂や損傷の有無

タイヤの亀裂や損傷の有無、タイヤに異物が付着したりかみ込んだりしていないかを入念に点検します。

⑧タイヤの空気圧

タイヤの接地面のたわみ具合を確認して、タイヤの空気圧が規定の範囲内であるかを点検します。

⑨タイヤの溝の深さ

タイヤの溝の深さが十分であることを、接地面のスリップ・サインを目印に点検します。スリップ・サインは、タイヤ側面の三角マークのある位置の接地面に現れます。

クルマの周り 4項目

⑩エンジンのかかり具合・異音

エンジンが速やかに始動しスムーズに回転するか、またエンジン始動時やアイドリング状態で、異音がないかを点検します。

⑪ウインド・ウォッシャ液の噴射状態

ウインド・ウォッシャ液を噴射させ、ワイパーの作動範囲に噴射されるかを点検します。

⑫ワイパーの拭き取り能力

ワイパーを作動させ、低速および高速の各作動が不良でないか、ウインド・ウォッシャ液がきれいに拭き取れるかを点検します。

⑬ブレーキの踏み残りしろと効き具合

ブレーキ・ペダルをいっぱいに踏み込んだとき、床板とのすき間（踏み残りしろ）や踏みごたえが適当であるかを点検します。

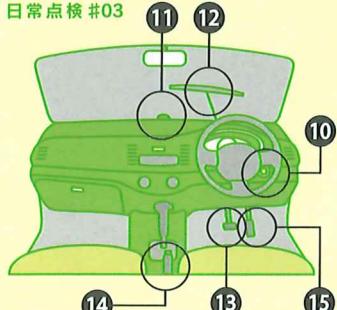
⑭駐車ブレーキの引きしろ（踏みしろ）

駐車ブレーキをいっぱいに引いた（踏んだ）とき、引きしろ（踏みしろ）が多すぎたり、少なすぎたりしないかを点検します。

⑮エンジンの低速・加速状態

エンジンを暖機させた状態でアイドリング時の回転がスムーズに続くか、また、エンジンを徐々に加速したとき、アクセル・ペダルに引っかかりがないか、スムーズに回転するかを走行するなどして点検します。

日常点検 #03



運転席 6項目

*自家用乗用車の定期点検は、1年ごとに点検を行う項目が細かく決められており、整備のプロにまかせたほうが安心です。

大型自動車(事業用・自家用)に乗られる皆さんへ

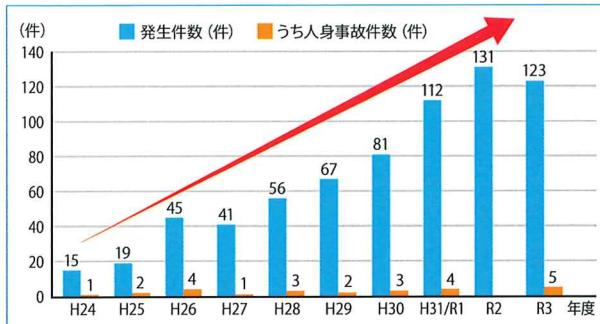
重大事故を防ぐため、適切な点検整備の実施を!

大型自動車は、事故が起こると重大な被害につながりかねません。

日頃の点検整備を徹底し、安全な車社会の形成にご協力を願いいたします。

大型自動車の車輪脱落事故

事故件数は、近年増加



歩行者にぶつかれれば
大事故になりかねません



車輪脱落事故啓発動画より (R2. 国交省作成)



車輪脱落のことが
詳しくわかります



動画 URL

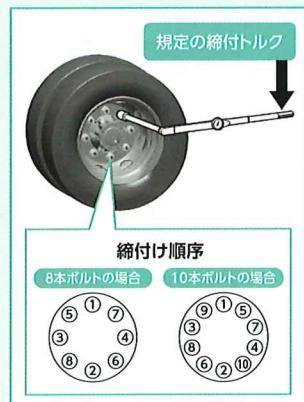
以下に特にご留意を!

※ISO規格の例のみ示しています

日常点検時

●増し締め

きちんと締め付けを行っても、走行すると必ず緩みが発生します(初期なじみといいます)。50~100キロほど走行したら、規定トルクで増し締めを。



●ゆるみの確認

いずれかの方法で、緩みがないか日常的に確認しましょう。

打音点検

○点検ハンマ



ナットが締まる方向に叩く

目視点検

○マーキング



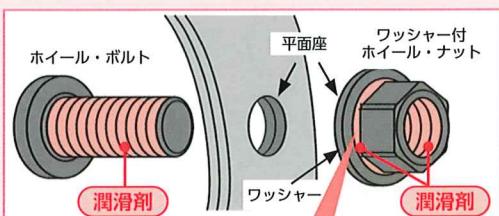
○ホイールナットマーカー



車輪脱着時

●清掃・潤滑剤の塗布

十分な締め付け力を得るために、各部を清掃後、赤色の箇所に潤滑剤(エンジンオイル等)を薄くぬってください。



清掃し、潤滑剤を塗布してもスムーズに回転しない場合は、ナットを交換してください。



劣化がひどいものは交換を!

車両火災 事故



! 事故はバス・トラックとともに発生していますが、特にバスでは、乗客を巻き込む重大事故につながりかねません

下記のような前兆が見られたら速やかに停車し、異常の有無を確認してください

車両火災のことが詳しくわかります
<https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha/tenkenseibi/tenken/t2/t2-3/>



| 異常箇所 | 症 状 |
|---------|---------------------------------|
| 加速 | 普段より加速しづらい・減速しやすい |
| ブレーキの効き | 普段より効きづらい |
| 振動 | ハンドルが異常に振動したり、ハンドルを取られたりする |
| 音、臭い | 聞き慣れない音がする ゴムや樹脂が焼けたような臭いがする |
| 煙 | 白煙や黒煙が発生している |
| 電気機器 | 異常な作動を起こしたり、ヒューズが切れたりする |
| 警告灯 | 警告灯が点灯する、警報ブザーが鳴る |

大型自動車の点検整備・車検と事業用自動車の行政処分



行政処分基準(令和2年3月時点)

① 日常点検の未実施

<初違反>：警告～5日×違反台数
<再違反>：3日～10日×違反台数

② 定期点検整備の未実施

<初違反>：警告～10日×違反台数
<再違反>：5日～20日×違反台数

■推進：国土交通省 自動車点検整備推進協議会 ■後援：内閣府 警察庁 環境省

■協力：独立行政法人自動車技術総合機構 軽自動車検査協会 独立行政法人自動車事故対策機構

一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会 一般社団法人 日本自動車工業会 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 一般社団法人 全国軽自動車協会連合会

一般社団法人 日本中古自動車販売協会連合会 日本自動車輸入組合 一般社団法人 日本自動車連盟 一般社団法人 全国自家用自動車協会 公益社団法人 日本バス協会

公益社団法人 全日本トラック協会 一般社団法人 全国ハイヤー・タクシー連合会 一般社団法人 全国レンタカー協会 一般社団法人 日本自動車タイヤ協会 全国石油商業組合連合会

一般財団法人 自動車検査登録情報協会 公益財団法人 日本自動車教育振興財團 一般社団法人 日本損害保険協会 全国共済農業協同組合連合会 全国労働者共済生活協同組合連合会

一般社団法人 日本自動車部品工業会 全日本自動車部品卸商同組合 全国自動車電装品整備商工組合連合会 一般社団法人 自動車用品小売業協会 一般社団法人 電池工業会

全国ディーゼルポンプ振興会連合会 日本自動車車体整備協同組合連合会 一般社団法人 日本自動車車体工業会 全国タイヤ商工協同組合連合会 全国自動車部品販売店連合会

一般社団法人 日本自動車部品協会 全国オートバイ協同組合連合会(順不同)



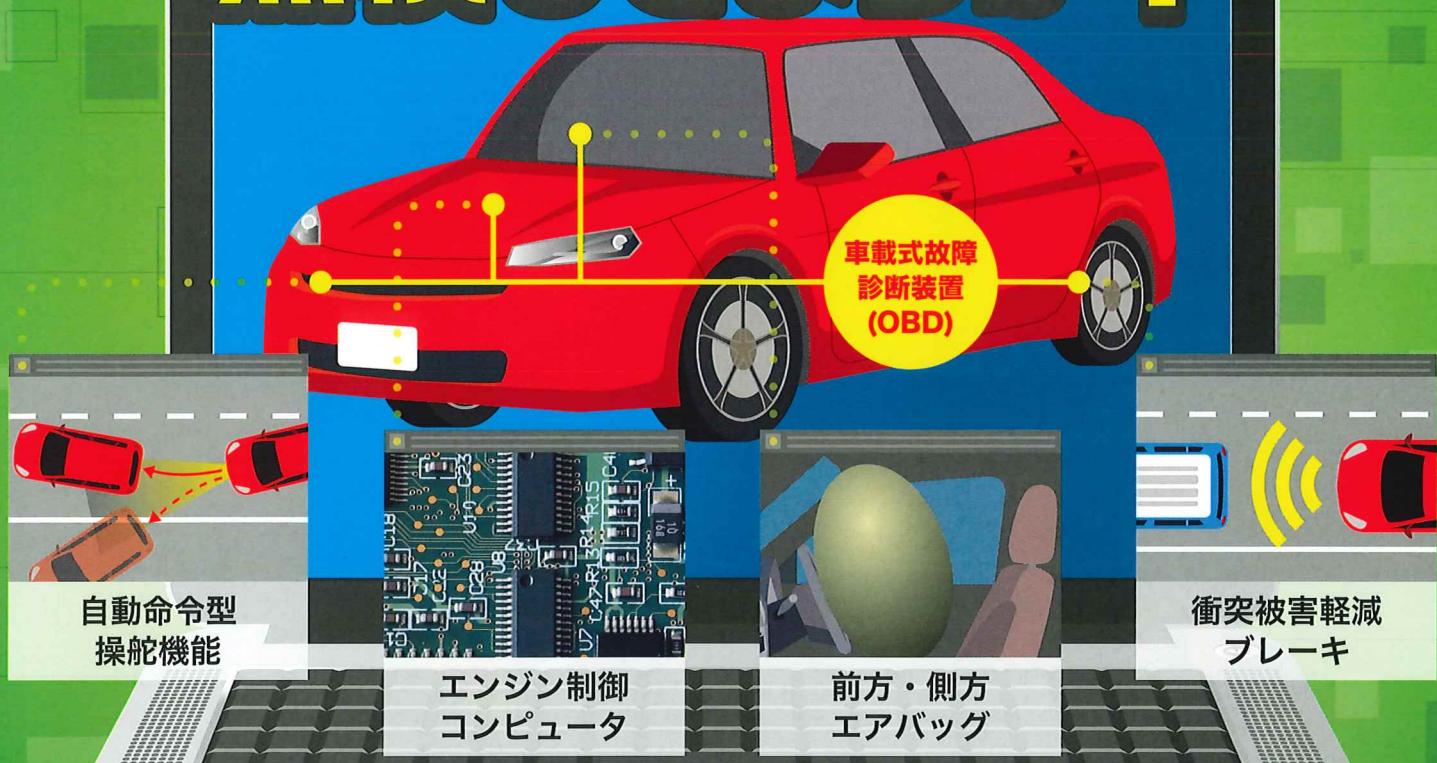
●自動車の点検・整備のことが詳しくわかります。

点 検・整 備

検索

www.tenken-seibi.com

くるまのコンピュータ 点検してますか？



これらの装置は、令和3年10月から、
1年毎の「OBD点検」が義務付けられています※

※大型特殊自動車、被牽引自動車及び二輪自動車は対象外

OBD点検の概要



「スキャンツール」をOBDポートに接続し、「OBD」が記録している、各種装置の故障の有無や作動状況（故障コード）を読み出します。これにより、装置が正常に作動しているかを確認することを、「OBD点検」と呼んでいます。

「車載式故障診断装置(OBD)」とは…

車両に搭載されたコンピュータにより制御される各種装置の状態を監視するとともに、故障の有無を自己診断し記録する装置。

「スキャンツール」とは…

OBDに記録される各種装置の故障の有無・作動状況を読み出し、安全に走行できる状態であるかを確認する機器。



エンジンやABS※等、従来から搭載されている装置も、ほとんどが電子的に制御・管理されるようになっていますが、装置の不具合により下記のような事故が起きています

※ABS(アンチロックブレーキシステム)は、急ブレーキの際にタイヤが完全に止まり滑って制御が効かない状態(ロック状態)になるのを防ぐため、ブレーキにかかる油圧(効き具合に直結)をコンピュータで制御するシステムのこと

事故の概要

走行中急ブレーキをかけたところ、一度は**ABSが作動したがすぐに機能が停止し**、十分に減速ができず、ハンドル操作も効きづらくなつたため、**側壁及び道路標識に衝突した**



調査の結果

スキャンツールをつないだところ、
ブレーキオイルの油圧低下の**故障コードが検出された**
油圧低下により**ABSが作動を停止してタイヤがロック状態となり**、
ブレーキ性能を十分に発揮できなかつたことで事故につながつたと推定される



このような不具合は、OBD点検により事前に検知し、整備することが可能です
地方運輸局の認証を受けた整備工場で**スキャンツール**を使用した

OBD点検を受けましょう！

※診断の対象となる識別表示を目視により点検する方法でも可能

認証を受けていることを示す看板



ご不明点があれば、最寄りの運輸支局へお問い合わせください。



国土交通省

協力：自動車点検整備推進協議会

○OBD点検のことが
詳しくわかります。

